

選挙管理委員会事務局長目標

選挙管理委員会事務局長 浅野 浩一(あさの こういち)



当事務局の仕事を通して貢献しているSDGsの主なゴール



選挙管理委員会事務局の仕事

選挙管理委員会事務局は、公正かつ中立な立場で法令に基づき選挙事務を適正に管理執行するとともに、投票しやすい環境づくりの向上に努めています。また、日頃から公正な選挙に対する市民の関心を高め、意識の高揚や積極的な投票参加の推進、若年層に対する主権者教育、選挙時には投票に関する周知などの啓発活動を行っています。

選挙管理委員会事務局の令和3年度の目標

選挙管理委員会事務局は、衆議院議員総選挙の適正な管理執行に向けた取り組みを行うとともに、新型コロナウイルス対策の中で、違反のない選挙と投票行動の推進、若年層の投票率向上に向けた啓発活動に取り組んでまいります。

目標達成に向けた重点事業

	事業項目	事業の概要	事業の目標	事業の達成実績
1	衆議院議員総選挙の適正な管理に向けた取組	令和3年10月任期満了に向けた衆議院議員総選挙が行われることから、選挙の適正な管理執行に向けて取り組みます。	これまでに執行した選挙での実施結果を検証し、次回の選挙へ向けて、投票事務の改善・効率化を検討します。	史上初めての任期満了後の衆議院選挙であり、本市では新型コロナウイルス対策のもとで初めての選挙となったが、計画的に準備を進め、適正に執行しました。
2	選挙啓発の推進	新型コロナウイルス対策の中で、若年層が選挙に関心を持ち、積極的な投票参加につながる啓発を行います。また、すべての有権者に対する選挙周知活動に取り組みます。	小中学校及び高校大学での模擬投票や選挙出前講座の働きかけと選挙啓発を行います。明るい選挙推進協議会と連携し選挙の周知、啓発活動を行います。	新型コロナウイルス対策のもとで、選挙機材の貸し出し、衆議院選挙時の若年層による投票立会人の実施など、選挙の啓発に努めました。